

消防上下水道関係

(下水道局)

事業名	事業費	説明	明
公共下水道整備	150億8,070万7千円	管きよ布設	18億3,370万円
	財源内訳	延長10,630m	
	国庫補助金 61億498万円	段原、三滝、祇園、高取、三入、 亀山、船越、中野、五日市、 河内地区ほか14地区	
	企業債 81億5,420万円		
	負担金 2億1,963万6千円	ポンプ場整備	14億1,780万円
	一般会計出資金 6億189万1千円	段原、新地、可部ポンプ場	
		水資源再生センター整備	15億7,150万円
		西部水資源再生センター	
		浸水対策	59億6,490万円
		江波、宇品、大州、西部商工 センター地区管きよ布設、 大州、新千田、西部臨海 ポンプ場等整備	
	改築更新	37億7,770万円	
	千田地区ほか5地区管きよ改良、 吉島ポンプ場ほか9か所施設改 良		
	合流改善	3億3,770万円	
	千田地区管きよ工事等		
	有効利用	1億7,740万7千円	
	大州雨水貯留池建設工事等		

年度	当初予算額	伸び率	年度末普及率
10	511億7,751万9千円	% △6.5	% 84.1
11	417億7,578万9千円	△18.4	86.0
12	417億7,302万7千円	△0.0	88.0
13	390億2,322万5千円	△6.6	90.0
14	335億691万5千円	△14.1	91.1
15	286億9,587万4千円	△14.4	92.4
16	218億6,270万7千円	△23.8	92.8
17	167億6,055万8千円	△23.3	92.4
18	172億34万4千円	2.6	92.5
19	150億8,070万7千円	△12.3	92.6

(注) 年度末普及率の18、19年度は見込み
(注) 平成17年度末の人口普及率が前年度に比べ0.4ポイント下降しているが、これは平成17年4月に湯来町を編入合併したためである。

事業名	事業費	説明
流域下水道整備	2億5,013万7千円 財源内訳 [企業債 2億4,700万円 負担金 301万4千円 一般会計出資金 12万3千円]	県施行太田川流域下水道（瀬野川処理区）整備事業負担金 東部浄化センター水処理施設等増設
下水道新設改良	2億4,654万9千円 財源内訳 [一般会計出資金 1億2,872万7千円 自己財源 1億1,782万2千円]	事業内容 硫化水素により浸食した管きよの改良 宇品東、観音新町二丁目地区 他事業関連で行う下水管の移設 出島一丁目地区 市街地における暫定的な浸水対策 排水ポンプ設置等 中広、横川地区

(消 防 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
災害に強いまちづくりの 推進	420万6千円 財源内訳 〔 一般財源 420万6千円 〕	災害に強い組織体制の整備 メディカルコントロール体制 の充実 メディカルコントロール協議会 の運営 救急活動の事後検証の実施、 症例検討会の開催等

(水 道 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
第7期水道拡張事業 (Ⅲ期)	5億6,222万7千円 財源内訳 [県補助金 2,010万6千円 企業債 4億570万円 自己財源 1億3,642万1千円]	配水管布設その他 綾ヶ谷地区、志路・古屋地区、 飯室・鈴張地区、布・追崎地区の4地区
配水施設整備事業	36億3,709万7千円 財源内訳 [企業債 25億770万円 一般会計出資金 1億4,342万1千円 自己財源 9億8,597万6千円]	老朽管の更新 18億7,311万円 連絡管の整備その他 17億6,398万7千円
浄水施設整備事業	14億9,375万1千円 財源内訳 [企業債 10億6,390万円 自己財源 4億2,985万1千円]	取水場及び浄水場諸施設の更新 牛田、緑井、高陽、府中